



平成 25 年 5 月 9 日

各 位

会 社 名 古河電池株式会社  
代表者名 代表取締役社長 徳山勝敏  
(コード番号 6 9 3 7 東証第 1 部)  
問合せ先 取締役執行役員 高久 繁  
(TEL. 045-336-5034)

## ふくしま復興と競争力強化へ向けた、自動車用鉛蓄電池工場の設備投資実施について

当社は、下記のとおり、いわき事業所（福島県いわき市）における設備投資を実施することにいたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 設備投資の目的および内容

当社は、いわき事業所（福島県いわき市）の自動車用鉛蓄電池工場において、資産の効率運用を目的とした国内生産拠点集約、製品のコストダウンならびに、新規雇用創出を主とした 2011 年の東日本大震災からの復興加速への寄与のため、建屋の増設および新たな生産設備導入を行います。当社主力事業の一つである自動車用鉛蓄電池は、車のエンジン始動がこれまでの主な役割でありましたが、アイドリングストップ車などの環境対応車の増加などにより、燃費の改善に関わる電源デバイスとしての重要性が高まり続けています。

一方、いわき事業所の自動車用鉛蓄電池工場は 1978 年の操業開始より 35 年が経過していることから、より高品質な蓄電池をより効率的に生産しマーケットへ供給するためには、新たな生産設備の導入が必要と判断し今回の設備投資を行うことを決定いたしました。

また、古河電池グループの長期経営ビジョン「ダイナミック・イノベーション 2020」に基づき、海外での自動車用鉛蓄電池事業の加速へ向けて、マザー工場としての役割も果たしていきます。

尚、今回の建屋増設および設備導入に伴う投資総額は約 60 億円となり、本事業は福島県の「がんばろう ふくしま産業復興企業立地支援事業」、「ふくしま産業復興雇用支援事業」、経済産業省の「国内立地推進事業」、による補助金の採択事業となっております。また、事業所が立地する自治体であるいわき市より「工場等立地奨励金」の交付を受けております。

#### 2. 設備投資の概要

- (1) 内容：蓄電池極板製造、蓄電池組立に関わる新設備の導入、充電工程建屋の新設
- (2) 設備投資実施場所：いわき事業所（福島県いわき市常磐下船尾町杭出作 23 番地 6 号）  
自動車用鉛蓄電池製造工場
- (3) 敷地面積：約 96,300 m<sup>2</sup> ※いわき事業所全体
- (4) 生産品目：自動車用鉛蓄電池
- (5) 投資総額：約 60 億円

### 3. 今後のスケジュール

- 2013年8月 充電工程建屋竣工
- 2014年7月 蓄電池極板生産ライン稼働開始
- 2014年7月 蓄電池組立ライン稼働開始

### 4. 今後の見通し

本件につきましては、本日開示いたしました「平成25年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」において公表した平成26年3月期の連結業績予想に織り込み済みであります。

以上